⚠警告

指示

●設置するときは、火災予防条例に基づき、必ず可燃物との離隔距離を守る
離隔距離が近いと火災の原因になります。

分解禁止

●分解・修理・改造は行わない
発火・異常動作してけがをするおそれがあります。

●トッププレートや操作部を分解しない

●電源プラグを外して直付けしない

指示

●電気配線工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規則等に従って必ず「法的有資格者」が行う
接続・固定が不完全な場合は、漏電・火災の原因になります。

指示

●設置は、製品の重量に十分に耐える所に確実に行う
耐重量不足や取付が不完全な場合、製品の落下や転倒によりけがをするおそれがあります。

指示

●電源プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着していないことを確認し、ガタのないよう根元まで確実に差し込む
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電や火災の原因になります。

禁止

●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない

●コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない（電気工事業者へご相談ください）

●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

禁止

●トッププレートに衝撃を加えない
万一ひびが入ったり割れると、過熱・異常動作・火災・感電の原因になります。
トッププレートの上に乗ったり物を落としたりしない。

⚠注意

禁止

●試運転中、試運転後しばらくは、トッププレートやグリルなどの高温部に触れない
やけどのおそれがあります。

指示

●製品近傍のシステムキッチンの材料は、95℃以上に耐えるものを使う
システムキッチンの変色・変形の原因になります。

指示

●製品は水平に設置する
製品が傾いていると、鍋が滑り落ち、やけどやけがの原因になります。

指示

●カウンタートップの材料は、耐熱材料のものを使う
熱硬化樹脂化粧板（JIS K 6903）またはこれと同等以上の耐熱性を有する材料を使用してください。
耐熱性の低い材料を使用すると、変形・火災の原因になります。
ニス引きのものは変色するため、使わないでください。

指示

●製品の下方にすき間（3mm以上）を確保して設置する
システムキッチンの変色・変形の原因になります。

電　気　工　事

●IHクッキングヒーターは、専用回路（1台のIHクッキングヒーターに1分岐回路）を設置してください。

専用回路、漏電しゃ断器の設置

●専用回路、漏電しゃ断器を設置してください。

専用回路	漏電しゃ断器
ブレーカー付き 単相200V・30A	定格電流：30A 感度電流：15mA

※電源は単相3線式 200Vを使用する。
※三相200V（動力電源）には接続しないでください。

屋内配線用電線、コンセントの形状

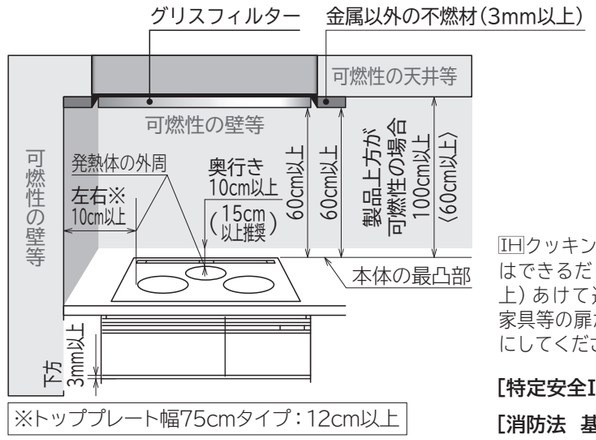
●IHクッキングヒーター用のコンセントは規格で次のようなものが標準品となっていますので、事前にご確認の上、設置してください。

器具の容量	幹線の太さ	コンセントの形状
30A	φ2.6mm	単相200V用（接地極付） 250V−30A

※D種接地工事（100Ω以下）を必ず行ってください。

設置場所の確認

■このIHクッキングヒーターは「消防法 設置基準」に基づく試験基準に適合しております。建築物の可燃物から図のように離して設置してください。
〈 〉内は不燃材または防熱板を取り付けた場合
周囲の壁が不燃材の場合：本体外周から0cm以上

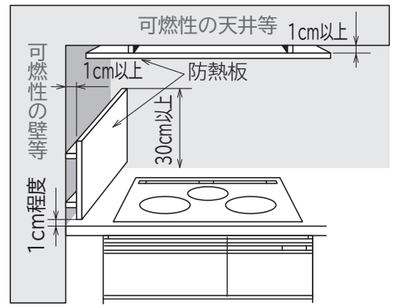


IHクッキングヒーターの前面はできるだけ広く（60cm以上）あけて通行時や冷蔵庫・家具等の扉が当たらないようにしてください。

［特定安全IH調理器適合品］

［消防法　基準適合　組込形］

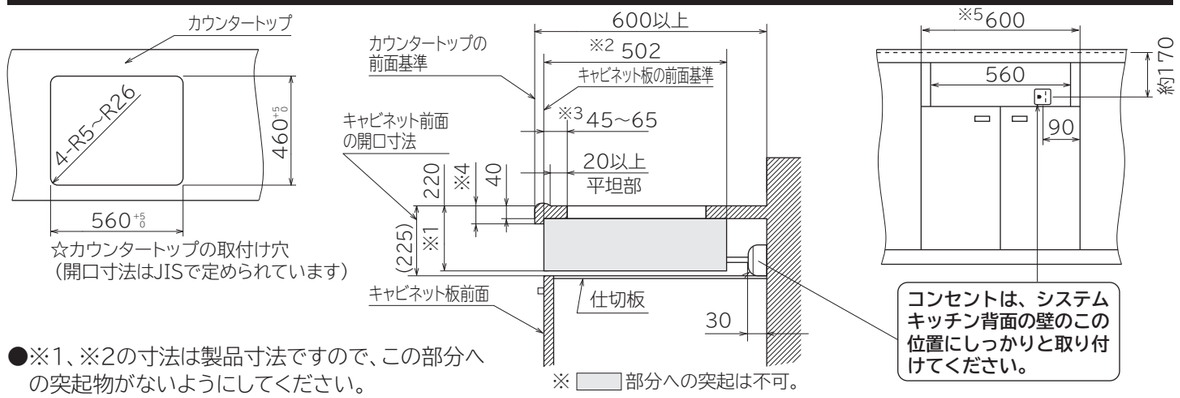
■左記寸法がとれない場合には、不燃材による防熱板を取り付けてください。



防熱板はこれを設けたとき、機器周囲の可燃物の温度が室温35℃の時100℃を越えない断熱性を有すること。
本体の後面に取り付ける場合も、側面と同じ距離を設けてください。

●製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合、建造物の壁中の金属（メタルラスなど）とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。
（電気設備技術基準第145条で危害なきよう設置することが定められています）

システムキッチンとの関係寸法　（単位：mm）



●※1、※2の寸法は製品寸法ですので、この部分への突起物がないようにしてください。
●※1は標準仕様でキャビネット前面の開口寸法は225mm対応となっておりますので、開口寸法が240mm以上ですき間が生じた場合は、別売品の下ルーバー（すき間：５０mm用、３０mm用、２０mm用）をご使用ください。
●※3の寸法はカウンタートップの穴位置の基準を示し、この範囲であれば設置できます。
●※4のカウンタートップの厚みは、40mmを基準としていますので、厚さが30mmの場合には、別売品の上ルーバー（すき間：１０mm用）をご使用ください。
●※4のカウンタートップ正面からの厚みは、最大42mmまで設置できます。
●※5の寸法は、キャビネット前面の開口寸法で、設置の際に前面から奥行き20mmまで600mmの空間が必要です。
●製品とシステムキッチンのすき間は、シール材などで塞がないでください。故障の原因になります。
●別売品の下ルーバー、上ルーバーの取り付けは、下記の「別売品について」のホームページで確認できます。

別売品について

●読み取れない場合 https://kadenfan.hitachi.co.jp/ih/sells/02/index.html
●ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。